

物流改革をどのように進めていくべきか、各業界では、様々な議論がなされています。『物流問題研究75号(2024年春)』は、「建設資材物流の今後の展開」を特集テーマといたしました。建設業界は様々な商慣行があるほか、年末、年度末、六曜、天候などによる繁忙差も大きく、平準化、計画化が難しい業界といえます。座談会では、企業の方をお招きし、それぞれのお立場から、抱えている課題、物流改革に向けての現在の取り組み状況、今後どのように推進していくべきかについて議論しました。様々な方策に取り組む一方で、なかなか進展しない状況、課題が多い状況を認識する内容となっています。特集として、5本の論文を掲載いたしました。

また、2023年3月に開催しました「ロジスティクスにおけるデジタル化、DXの展開」のシンポジウムの内容を掲載しました。ロジスティクスの世界におけるデジタル化の重要性を議論すると同時に、さらにDXに向けて、どのような展開が必要かについて議論しました。

『物流問題研究』においては、新しいテーマに取り組み、今後も積極的に社会に発信していきたいと考えております。特集論文、一般論文について、奮って投稿していただきますようよろしくお願いいたします。

『物流問題研究』の内容はホームページ

(<https://www.rku.ac.jp/about/data/organizations/laboratory/>)にも掲載されています。



QRコードからの閲覧

2024年3月 洪 京和

本誌に関する問い合わせ先
logistics@rku.ac.jp

本号は、文部科学省私立大学研究ブランディング事業「高度なロジスティクス実現に向けての研究拠点形成と人材育成」の一環として発行しています。